

稲城市立病院(大丸1171)

稲城市立病院特集号

お問い合わせ
市立病院経営企画課・医事課
☎377-0931(代表)

最新情報は市立病院HPをチェック!

稲城市立病院 検索



発行 東京都稲城市 編集 秘書広報課広報広聴係 〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111 ☎042-378-2111 FAX042-377-4781

市立病院を受診される皆さんへ 初診時・再診時選定療養費が 令和6年2月より変更となります

市立病院は、令和5年8月より「紹介受診重点医療機関」として、かかりつけ医からの紹介状(診療情報提供書)を持って受診いただくことに重点をおいた医療機関となりました。そのため、紹介状(診療情報提供書)がなく来院した場合は、一部負担金(3割負担等)とは別に、国で定められた特別の料金(初診時・再診時選定療養費)が原則としてかかります。

市立病院では、市の条例改正の議決を経て、令和6年2月から「初診時・再診時選定療養費」を次のとおり変更します。これにより、地域の医療機関と市立病院の役割分担がより明確になり、市民の皆さんが安心して暮らせるための医療体制が整います。ご理解・ご協力をお願いします。

● 紹介状(診療情報提供書)を持参せずに受診した場合の初診時選定療養費

2,860円(税込)	▶	7,700円(税込)
(令和6年1月31日まで)		(令和6年2月1日から)

● 市立病院から地域の診療所等を紹介されたが、引き続き市立病院での受診を希望する場合の再診時選定療養費(診療の都度)

0円	▶	3,300円(税込)
(令和6年1月31日まで)		(令和6年2月1日から)

※次の方は、上記の「特別な料金」はかかりません。
○緊急の場合(当院が緊急の受診が必要と判断した場合)
○国の公費負担医療制度の受給対象者である場合
○地方単独の公費負担医療制度の受給対象者である場合(こども医療・ひとり親家庭等医療等を除く)

市立病院の診療連携医療機関を探せる

メディマップを ご利用ください



「かかりつけの先生がない」「どこにどのようなクリニックがあるか分からない」等の思いをお持ちの方のために、市立病院メディマップHP(左下記参照)から、当院の診療連携医療機関の検索ができるメディマップを作成しました。各医療機関の詳細情報も紹介していますので、ぜひご利用ください。

市立病院受診までの一例(かかりつけ医がない場合)

①市立病院メディマップHP(下記参照)から診療連携医療機関を検索



※「キーワード検索」で、お住まいの「稲城市〇〇(地区名)」と入力しても、近くの診療連携医療機関を検索できます。



▲市立病院メディマップHP

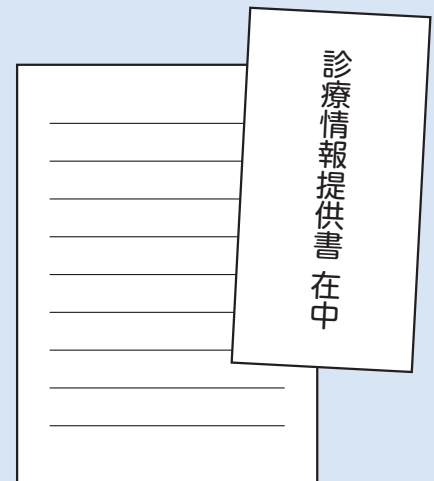
②検索結果をもとに診療連携医療機関を受診

医師と相談し、診察の必要に応じて、市立病院への紹介状(診療情報提供書)の記載を依頼します。



③紹介状を持って市立病院を受診する

市立病院では、初診受付の際に紹介状(診療情報提供書)をお出しください。





特集 産婦人科

市立病院で出産しませんか

市立病院は、地域の中核病院としてチーム医療を推進しています。このメリットを活かし、妊婦の皆さんが安心して、安全にお産に臨めるよう、スタッフ一同でお手伝いします。また、生まれたお子さんは小児科医が丁寧に診察します。

☎市立病院産婦人科 ☎377-0931

市立病院の取り組み

●LDR室を整備

陣痛・分娩・回復の全てを1つの部屋で行えるLDR室を、今年度中に1部屋、来年8月末ごろを目指して2部屋整備します。妊婦さんはご家族と一緒に、よりリラックスした環境で過ごせます。



▲LDR室イメージ

●お食事について

お食事は、産後の体力回復や授乳に必要な栄養素にも配慮した「産科食」を提供しています。メニューは8月にリニューアルし、和・洋・中の豊かなバリエーションです。また、退院前の夕食には「お祝い膳」をご用意します。



▲お祝い膳の例

●安心のサポート

市立病院では、助産師が妊婦さんの健康管理や生活習慣、授乳等について時間をかけてお話を伺う助産外来・母乳外来を行っています。

また、出産後は体力の低下やホルモンバランスの急激な変化から、心身に不調を来しやすい時期です。お母さんの心身の回復や育児を支援するために、産後ケア事業を行っています。



産後ケア入院

産後ケア入院は、産後の生活や育児の心配事や困り事ができるだけ小さくし、お母さんが笑顔で赤ちゃんとお過ごすための入院です。休息をご希望の際は、新生児室に赤ちゃんを預け、安心してお休みできます。

☑ 生後4カ月未満の乳児とその母親

☑ お母さんへのお手伝い=乳房マッサージ、乳房トラブル、授乳のお手伝い、沐浴指導、育児相談 等

☑ 赤ちゃんへのお手伝い=体重・黄疸・排泄チェック、沐浴等

☑ 利用期間等で費用が異なりますので、産婦人科までお問い合わせください。また、稲城市民の方は、他院で出産された方も利用料金が助成されます。詳細は市HP(右記参照)をご覧ください。



▲市HP

母乳外来

退院直後の授乳から卒乳相談、乳房トラブルや育児の相談も受け付けています。他院で出産された方も利用できます。

☑ 平日午後2時30分～4時30分

☑ 電話(完全予約制)

利用者の声



産後、まとめて眠れる時間がありませんでしたが、一日中子どもを預かってもらえたのでよく眠れました。



腰や肩、脚のマッサージもしてもらい、痛みが和らぎました。



一日の育児の流れや赤ちゃんの夜中の様子を知ることができました。



母乳育児について丁寧に教えていただき、マッサージもしていただけて、不安がだいぶ解消されました。

Q&A

Q.1 母児同室ですか。

A.1 はい、母児同室です。お母さんと赤ちゃんの体調に合わせて同室を開始し、退院後の生活をイメージできるよう、お手伝いします。

Q.2 家族の分娩立ち会いはできますか。

A.2 はい、立ち会いは可能ですが、感染症等の流行状況に応じて、時間や人数を制限します。

Q.3 無痛分娩・和痛分娩は可能ですか。

A.3 別途費用が掛かりますが、可能です。無痛分娩は完全予約制での計画分娩となり、麻酔科の医師が関わります。

産婦人科スタッフより

私たち産婦人科スタッフは、安心してお産に臨むことができ、「稲城市立病院で出産して良かった」と感じていただけるよう、誠心誠意お母さんや赤ちゃんに関わらせていただきます。優しく明るいスタッフが皆さんをお待ちしています。

